

令和7年5月27日

関係者の皆様

一般社団法人日高神鍋観光協会
会 長 岡 藤 泰 明

MBS×映像'25にて「歪んだ正義～止まらぬ攻撃の先に～」について(お詫び)

現在、SNS等でお騒がせしている件につきまして、ご迷惑をおかけし心よりお詫び申し上げます。

過日、5月25日(日)早朝にMBS×映像'25にて「歪んだ正義～止まらぬ攻撃の先に～」というドキュメンタリーが放送されました。

その中で当協会会長の岡藤泰明がMBSの取材を受け「齋藤知事からスキーウェアのおねだりがあった。」と証言したとする事実と異なるものでした。

上記の件につきまして事実確認を行いましたので、以下の通りご報告いたします。

1. 聞き取り結果について

- ①会長の岡藤泰明はMBSの取材を受けた。
- ②取材には「帯同していた秘書課の職員からスキーウェア提供の打診があった。知事から直接おねだりをされたという事実はない。」と回答。
ドキュメンタリー(6分55秒頃)では、あたかも知事から直接おねだりがあったと認めた事になっており、齋藤知事と職員を合わせて【知事側】からおねだりがあった、と拡大解釈されている。
- ③会長の岡藤泰明は一貫して齋藤知事からおねだりはなかったと証言している。

2. 法的措置について

- ①上記が放送され、SNSでは当協会に危害を加える事を仄めかす過激な投稿がなされている事に対し、随時法的措置を講じる。
- ②当協会が嘘の証言・デマを流した、丸尾県議への批判を助長した、等の誹謗中傷にも同様の措置を講じる。
- ③当協会事務局に対し非通知含む迷惑電話が1日に数十件以上あり、業務に支障をきたす行為にも同様の措置を講じる。

以上

文書問題に関する第三者委員会調査報告書より引用

第6章 第1 事実認定 8-(2)スキーウェアの贈与の有無とその経緯から引用

齋藤知事の要望を受け、複数職員の伝聞を通じ、某観光協会の会長にスキーウェア提供が打診されたが、必要であれば購入してもらうしかない、との回答で、贈与されなかった。

もっとも、知事発信で、スキーウェアの贈与について打診があったことからすると、知事としてはあくまでも質問という意図で、かつ、個人としての所有ではなく、知事としての職務での使用のみを想定していたとしても、知事がスキーウェアを（個人としてではなく県としてであろうが）贈与してもらうことを期待していた事実が変わりはない。どれだけ丁寧かつ柔らかな物言いで伝えたとしても、県知事という県のトップからの期待、要望に圧力を感じる、あるいはそこまで感じなくても対応しないといけないと受け止めるケースはありうると思われることから、外形的にみて知事の側から贈与を希望したと見られる可能性がある状況であったことは事実といえる。